

2025 年 12 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 サ イ フ ュ ー ズ  
代表者名 代 表 取 締 役 秋 枝 静 香  
(コード番号：4892 東証グロース・福証 Q-Board)  
問合せ先 取締役 CFO 経営管理部長 三 條 真 弘  
<https://www.cyfusebio.com/contact>

## 上場調達資金使途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022 年 10 月 27 日付「有価証券届出書」、2022 年 11 月 14 日付及び 2022 年 11 月 22 日付「訂正有価証券届出書」並びに 2022 年 12 月 20 日付「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」において公表した 2022 年 12 月 1 日の新規上場に際して調達した資金の使途について、一部変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、上場時に開示いたしました資金使途について、事業及び研究開発・技術開発等の進捗状況を踏まえ、一部変更を行うことといたしました。今回の変更は、主として、現在開発中の再生医療パイプラインの開発スケジュールを精査し、より効率的な資金配分を行うことを目的とするものであり、製品化を目指す基本方針及び開発計画の内容において大きな変更はございません。

上場時に開示いたしました 4 つの資金使途のうち、主たる資金使途である、「①現在開発中の再生医療パイプライン（末梢神経再生、骨軟骨再生、血管再生）の臨床試験費用」については、「事業計画及び成長可能性に関する事項」等の開示資料においてご説明の通り、再生医療等製品としての製造販売承認取得を目指して、2026 年 12 月期以降も継続して臨床開発費が発生する予定であります。

現在開発中の再生医療パイプラインのうち、末梢神経再生にかかる再生医療等製品の製造販売承認へ向けた臨床開発を円滑に進めるため、関係医療機関での治験実施にかかる費用、人件費、製造に必要な研究資材や消耗品の購入、評価テストや品質チェックにかかる外注費及び開発業務受託機関（CRO）等への委託費などに、本日時点での未充当総額である 800,360 千円（2026 年 12 月期に 300,000 千円、2027 年 12 月期に 400,000 千円、2028 年 12 月期に 100,360 千円）を充当する予定であります。

なお、その他の資金使途である、「②次世代パイプラインの研究開発を推進するための研究開発費用」、「③各パイプラインの商業化に必要なシステム機器等の開発費用」、「④人件費・システム維持費用」については、当初計画通り、2025 年 12 月末までに全額の充当が完了する見込みです。

以上のとおり、本件の資金使途の変更は現時点での開発進捗を踏まえた資金配分の最適化を図るも

のであり、当社では、引き続き、再生医療技術の実用化と事業拡大を着実に推進してまいります。

## 2. 変更の内容

資金使途の変更の内容は次のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

使途	金額 (千円)	支出予定時期
① 現在開発中の再生医療パイプライン（末梢神経再生、骨軟骨再生、血管再生）の臨床試験費用	<u>1,529,880</u>	2023 年 12 月期～ <u>2025 年 12 月期</u>
② 次世代パイプラインの研究開発を推進するための研究開発費用	420,000	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
③ 各パイプラインの商業化に必要なシステム機器等の開発費用	105,000	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
④ 人件費・システム維持費用	134,568	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
合計	<u>2,189,448</u>	

(変更後)

使途	金額 (千円)	支出予定時期
① 現在開発中の再生医療パイプライン（末梢神経再生、骨軟骨再生、血管再生）の臨床試験費用	<u>1,455,360</u>	2023 年 12 月期～ <u>2028 年 12 月期</u>
② 次世代パイプラインの研究開発を推進するための研究開発費用	420,000	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
③ 各パイプラインの商業化に必要なシステム機器等の開発費用	105,000	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
④ 人件費・システム維持費用	134,568	2023 年 12 月期～ 2025 年 12 月期
合計	<u>2,114,928</u>	

(注) 変更後の資金使途の合計額については、グリーンシュエーションの失権に伴う手取概算額の確定を反映したものであります。変更前後の充当予定金額の差は当該失権分に相当するものであり、実質的な事業計画や各資金使途への充当方針そのものに変更はございません。

(注) 現時点における充当状況は下記のとおりです。

- ① 655,000 千円を充当し、2028 年 12 月末日までに総額 1,455,360 千円充当する予定
- ② 272,000 千円を充当し、2025 年 12 月末日までに総額 420,000 千円充当する予定
- ③ 61,000 千円を充当し、2025 年 12 月末日までに総額 105,000 千円充当する予定
- ④ 80,000 千円を充当し、2025 年 12 月末日までに総額 134,568 千円充当する予定

### 3. 今後の見通し

本件が、2025 年 12 月期の通期業績に与える影響は軽微であります。今後の当社の企業価値向上に大きく資するものであることから、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上